

地球市民交流会
Global Community Interaction



会計・活動報告
二千二年度版

連絡先

地球市民交流会（GCI）広報部

〒162-0823 新宿区神楽河岸 1-1・10F・TVAC34 番

目次

会計報告	(別紙)
------	------

国際部

○派遣通訳活動	3
○日本語の時間「JLAP」	4
○ハナ(GCI-KR)「日暮里語学堂」	4
○イベント	4

対外支援部

○「アジアから地雷をなくそう」キャンペーン	5
○インド北西部復興支援「DOST」	6

広報部

○ITチーム	6
○文書チーム	6
○渉外チーム	6

関係団体

○地球市民交流会 神戸支部「GCCG神戸」	7
○GCI米国支部	7

国際部

○日本語の時間「JLAP」

地域に住む在日外国人及び帰国者たちを対象に、日常生活に必要な会話力の維持/向上のため定期的に開かれる日本語会話練習の場。(日本語教室とは異なる)

- ・実施日程：第2週・第4週 日曜日 午後3時～5時 (ボランティアは午後2時より開始)
- ・実施場所：豊島ボランティアセンター (2002年度7月以降。以前東京ボランティアセンター)

○ハナ(GCI-KR)「日暮里語学堂」

上記JLAPとは別に、GCI参加者中、韓国学生(主に就学生)を対象に開設された日本語会話の場であると同時に地域日本人にも朝鮮文化に触れる機会を提供し、語学、文化交流を通じて互いの歴史認識の違いを乗り越え、真の友好へとつなげていこうとするもの。

日本の市民団体では異例の留学生たち自身による主体的運営となっている。

- ・実施日程：第2週・第4週 土曜日 午後2時～5時
- ・実施場所：日暮里ひろば館 (日程により別施設も使用)

2002年度日本語ボランティア出席数

一年間実施回数 全(含)29回	活動者	受益者
日本語ボランティア年間(延べ)関係者数	229名	220名
日本語ボランティア年間(平均)関係者数	9名	9名
—春期平均—		
旧NS期(4月～6月)*中国班 全6回	8名	2名
—夏・秋・冬期平均—		
JLAP&KR(7月～翌3月)*月2制始	8名	10名
JLAP実施回数 全16回	9名	10名
KR実施回数 全7回	5名	8名
—外国人側1人当りの参加数/率—	3回	34%

出席優秀者(年間)

- 第1位 SARAH氏 73%
- 第1位 李 秀珍氏 73%
- 第3位 Hvrwitz氏 70%

○イベント

2001年度を最後にGCI主催のイベントは終了。11月9日豊島社会福祉協議会主催NPO行事において国際部/対外支援部合同でブース出展。活動者12名、一般来場者平均4名。



対外支援部

自然災害、紛争、宗教戦争などにより住む場所、家族、身体一部を失った方々の救援と総合的な支援を目的に活動が開始。内外団体と連携を図り相互協力。

○「アジアから地雷をなくそう」キャンペーン

- ・実施期間：2002年4月～同年12月（一部翌年3月）
- ・支援対象：タイ、カンボジアの地雷被害者
- ・協力団体：JAHDS(人道目的の地雷除去支援の会)、AAR(難民を助ける会)
- ・委託団体：JAHDS(人道目的の地雷除去支援の会)

1. チャリティーバザー／ライブによる義援金集め

開催月：2002年8月・10月・12月

開催場所：都内公園&店舗

義援金総額：80,490円

2. 地雷パネル&地雷模型展示&ビデオ上映会による意識啓発

開催月：2002年9月

会場：東京ボランティアセンター会議室

目的：現地状況を一般の方々に広く知ってもらうこと。

3. カンボジア国現地調査（*別紙：調査報告書）

実施月：2003年2月

実施地：カンボジア王国プノンペン市/シェムリアップ州北部

目的：地雷被害者からの聞き取り調査、地雷除去施設研修、学校・病院・外国籍NGO見学



写真：地雷除去支援の義援金を手渡す担当スタッフ



写真：現地農村地帯の子どもと交流する担当スタッフ



写真：地雷埋設付近の密林を案内してくれる Aki-Ra 氏ら

対外支援部

○インド北西部復興支援「DOST」

2001年1月26日発生 of インド北西部グジャラード州大地震による被災者支援を目的に発足。2002年度までに援助物資と義援金を現地まで送り、一部を除いて2002年度をもって終了されたが現在は郵便振替による「DOST100円募金」のみ継続中。プロジェクト発足当時日本国内では三宅島噴火と時期が重なったためほとんどの国内団体からは対象外となり、月日の経過とともに人々の記憶も薄らいでいるため活動は困難。

- ・2003年度「DOST100円募金」総額：0円

広報部

団体概要、活動主旨、事業内容を、在日外国人はじめ地域社会に広く知ってもらうと同時に当該活動の後方支援や、活動家たちをボランティアに心地よく参加できるように環境を整えることが目的。

○ITチーム

技術者不在のため現在休止状態

団体ウェブサイトは技術者不在と財政難のため臨時的に開設中

○文書チーム

- ・文書作成：習熟者不在のため現在休止中
- ・資料管理：整理済(過去記録のみ)
- ・チラシ・ポスター作成：習熟者不在のため現在休止中

○渉外チーム

- ・国際部「派遣通訳」事業：依頼者／依頼団体との協力活動に関する取り決め
活動期間中各種調整および活動家へのサポート
- ・国際部「日本語の時間」：外国人新規参加者に対するGCI活動および運営主旨の紹介／確認
- ・対外支援部「地雷なくそう運動」：各機関窓口へのPR活動、新メンバー募集／受入

関係団体

○地球市民交流会 神戸支部「GCCG神戸」

2002年2月に立ち上がり3月から本格的に活動が開始された国際交流NGO。いかなる背景をもった者も差別されることなく真の国際社会を目指し活動している。活動は企画後プロジェクトマネージャーが運営していき周囲がそれを補佐し、これら一連の作業を通して日本人と在日外国人との交流を図る。「いつでもだれでも活動の主体になれる」「ただひとつ必要なものは情熱」を理念に自分たちなりの方法で協力し合いながら活動をすすめていく。

- ・運営：毎月最終土曜日「コミスタ神戸」にてプロジェクトおよび会計ミーティング開催
- ・代表：佐藤真知子氏 副代表：竹中正彦氏
- ・活動実績

1. 富士山ハイキング
日程：2002年7月22日～23日
費用：20,000円
2. 日本文化体験ツアー
日程：2002年7月14日／11月23日
場所：(資料無)／酒心館(神戸市東灘区)
費用：5,000円
3. 在日開国人のための日本語教室
日程：毎週日曜日午後1時30分～3時
会場：三宮青少年会館
費用：無料



写真：富士山ハイキング

○GCI 米国支部

スタッフの米国移転により2002年夏に立ち上げ。
現在準備調整中。

- ・運営：不定期(休日利用)
- ・代表：後藤ウィリアム氏



写真右：米国支部代表